

拠出金名: 国際連合婦人開発基金

国際機関等名	国連婦人開発基金 (英文名称・略称) United Nations Fund for Women (UNIFEM)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)		国連専門機関	その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局人権人道課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成17年度	85,250	797		1\$ = 107円	(2005年) 3.47	100
平成16年度(*)	2,109,859	1,999		1\$ = 107円	(2004年) 3.57	100
平成15年度	99,357	814		1\$ = 122円	(2003年) 3.47	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2005年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	22,619,000ドル	
1位	英国	5,541	24.15	当該年度の支出	24,315,000ドル	
2位	スウェーデン	2,911	12.69	次年度への繰越	12,726,000ドル	
3位	ノールウェー	2,857	12.45	会計検査機関名		
4位	米国	1,985	8.65	UNDP/UNFPA執行理事会		
5位	イタリア	1,446	6.30	(現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2005年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>国連の経済社会活動の分野においては、人権と並んで女性の地位向上の問題の重要性は、ますます増している。本件基金は、開発援助の中でも女性を対象としたプロジェクトを対象としており、援助を希望する各国政府、機関などがそれぞれの実情に即して作成したプロジェクトを審査し、援助を与えるものであり、各国による経済社会発のための自助努力を促進するうえでも有効な活動を展開している。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>機能強化を目指し、ドナーベースの拡大努力、職員のキャパシティビルディングを進めている。少ない財源及び人的資源で年々増加している需要に対応している。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	2 人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		209人 1.0%(注2)		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
今後も邦人職員採用に対する働きかけを継続していく。						

(*)スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害に関するUNIFEMを経由した緊急人道支援100万ドル(予備費)を含む

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。

(注2) 2006年8月現在